

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年7月5日(2018.7.5)

【公開番号】特開2017-184776(P2017-184776A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2016-73702(P2016-73702)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月22日(2018.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主遊技部と、

遊技球が入球可能であり、遊技球が入球することにより賞球が払い出される複数の入賞口と、

遊技機内に誘導された遊技球が遊技機外に排出する際に通過する排出口と、

情報を表示可能な情報表示部と  
を備え、

主遊技部は、

R O Mと、R A Mと、C P Uと

を備え、

主遊技部は更に、

通常遊技と、通常遊技よりも有利な特別遊技と、

前記通常遊技として、通常遊技状態と、通常遊技状態よりも前記特別遊技への移行確率が高い特定遊技状態と、

所定の入賞口への入球容易性に関する遊技状態として、第一遊技状態と、第二遊技状態よりも当該所定の入賞口へ入球容易となる第二遊技状態と、

前記複数の入賞口への遊技球の通過を検出し得る入球判定手段と、

前記排出口への遊技球の通過を検出し得る排出確認手段と、

少なくとも、前記通常遊技状態、且つ前記第一遊技状態のとき、前記入球判定手段によって検出された遊技球数に応じた賞球数と前記排出確認手段によって検出された遊技球数とに基づく入球状態情報を、前記R A Mに一時記憶する入球状態情報記憶手段とを有し、

所定の条件を充足すると、前記情報表示部に前記入球状態表示を表示することを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0005】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、  
遊技の進行を制御する主遊技部と、  
遊技球が入球可能であり、遊技球が入球することにより賞球が払い出される複数の入賞口と、  
遊技機内に誘導された遊技球が遊技機外に排出する際に通過する排出口と、  
情報を表示可能な情報表示部と  
を備え、  
主遊技部は、  
R O Mと、R A Mと、C P Uと  
を備え、  
主遊技部は更に、  
通常遊技と、通常遊技よりも有利な特別遊技と、  
前記通常遊技として、通常遊技状態と、通常遊技状態よりも前記特別遊技への移行確率が高い特定遊技状態と、  
所定の入賞口への入球容易性に関する遊技状態として、第一遊技状態と、第一遊技状態よりも当該所定の入賞口へ入球容易となる第二遊技状態と、  
前記複数の入賞口への遊技球の通過を検出し得る入球判定手段と、  
前記排出口への遊技球の通過を検出し得る排出確認手段と、  
少なくとも、前記通常遊技状態、且つ前記第一遊技状態のとき、前記入球判定手段によって検出された遊技球数に応じた賞球数と前記排出確認手段によって検出された遊技球数とに基づく入球状態情報を、前記R A Mに一時記憶する入球状態情報記憶手段とを有し、  
所定の条件を充足すると、前記情報表示部に前記入球状態表示を表示することを特徴とするぱちんこ遊技機である。

## &lt;付記&gt;

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様に係るぱちんこ遊技機は、  
遊技球が入球可能であり、遊技球が入球することにより賞球が払い出される複数の入賞口（例えば、第1主遊技始動口A10、第2主遊技始動口B10、一般入賞口P10、第1大入賞口C10、第2大入賞口C20）と、  
遊技機の背面側に設けられた操作可能な操作部材（例えば、サブ入力ボタンS B、発射ハンドルD 4 4）と、

情報を表示可能な情報表示部（例えば、入球状態表示装置J10、演出表示装置S G）と  
を備え、

前記複数の入賞口（例えば、第1主遊技始動口A10、第2主遊技始動口B10、一般入賞口P10、第1大入賞口C10、第2大入賞口C20）における各入賞口への遊技球の入球状況に基づいた表示である入球状態表示を情報表示部（例えば、入球状態表示装置J10）にて表示し得るよう構成されており、

所定の条件を充足した状態で、操作部材（例えば、サブ入力ボタンS B、発射ハンドルD 4 4）への所定操作を実行することにより、入球状態表示が表示されるよう構成されている

ことを特徴とするぱちんこ遊技機である。